

議会基本条例・議員政治倫理条例を制定



♪ヨーデル♪ヨーデル 妖怪体操楽しいね
 新しい園庭で初めての運動会(みみづく保育園)



9月定例会

平成26年第3回定例会は、9月8日に開会し、22日間の会期で9月29日に閉会しました。初日には、市長から人事案、条例案、補正予算案などが提案されました。まず、人事案を付託した後に、条例案などの12議案は、各常任委員会に付託のうえ審査することとし、補正予算案6件は、各常任委員会で所管部分の審査を行うこととなりました。2日目から4日目の一般質問では、15人の議員が市政運営について問いました。最終日には、付託していた市長提出の議案12件と審査に付していた補正予算案6件を採決し、すべて可決しました。また、議員提出の発議案7件は共に可決し、同じく議員から提出された4件の意見書案については、1件を可決、3件を否決しました。そして、市長から追加提案された25年度一般会計など9件の決算認定案は、決算特別委員会を設置した後付託し、閉会中に審査することとなりました。

- 常任委員会で議案・補正予算の審査など行いました(2面)
- 15議員が一般質問で市政を問う(3~6面)
- 議会改革の動き：基本条例制定で議会をもっと身近に(7面)
- 12月定例会から本会議のインターネット配信開始(8面)
- 議決結果一覧及び12月定例会の日程など(8面)

**「いじめ」はしない・させない・見逃さない！
 防止対策推進&調査委員会設置条例を制定**

18 条例案等 議案を上程

初日には、市長から「いじめ調査委員会及びいじめ防止対策推進委員会」の各設置条例、「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運

営」、「家庭的保育事業等の設備及び運営」、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営」に関する基準を定める各条例の制定案が提出されました。また、「福祉医療費の支給に関する条例」、「福祉事務所設置条例」など3件の一部改正案と、「廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正案など12件が提案されました。これらの議案は、それぞれ所管する常任委員会に付託し、審査を行うこととなりました。

人事案 2件に同意

初日には、自治功労者の推薦、及び教育委員会委員の任命について提案され、自治功労者には、農業委員会委員など、およそ18年市政に尽力された、木田正明(きたまさあき)氏(71)と松井里ケ市(りい)氏を推薦することに同意しました。教育委員会委員には、9月30日付で任期満了となる、樋口容子(ひぐちようこ)氏(57)と山手南三丁目(やまてみなみさんぢょう)氏(57)を再任することに同意しました。任期は26年10月1日から4年です。

補正予算案 すべて可決

補正予算案6件の採決では、「一般会計補正予算(第2号)」に対し、議員5名から修正動議が提出され、一新会から修正案に反対討論、日本共産党京田辺市議会議員団から賛成討論があり、採決の結果、賛成少数で修正案は否決、賛成多数で原案を可決しました。ほか5件の補正予算案は、すべて賛成全員で原案のとおり可決しました。

市長提出議案 すべて可決

最終日には、各常任委員会に付託していた議案の審査結果に対し、委員長からの報告を受け、討論のあと、採決を行いました。採決の結果、「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定」と「家庭的保

意見書案 1可決・3否決

最終日に、議員から4件の意見書案が提出され、「政府による緊急の米価下落対策を求める意見書」(7面に掲載)を賛成多数で可決、ほか3件はすべて賛成少数で否決しました。なお、可決した意見書については、関係行政庁に送付しました。

議員提出の発議案 基本条例・倫理条例を可決

最終日に、議員から議会基本条例の制定と議員政治倫理条例の制定の発議案2件が提出され、質疑、討論の後、いずれも全員賛成で原案のとおり可決しました。(7面に掲載)

「家庭的保育事業等の設備及び運営」、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営」に関する基準を定める各条例の制定案が提出されました。また、「福祉医療費の支給に関する条例」、「福祉事務所設置条例」など3件の一部改正案と、「廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正案など12件が提案されました。これらの議案は、それぞれ所管する常任委員会に付託し、審査を行うこととなりました。

また、補正予算では、国庫負担金返還金による過年度還付金の増額など総務費に3億4866万円、社会福祉センター改修工事入札結果による不要分の減額など、民生費ではマイナース1095万円、水ほつろ予防接種定期化による予防接種事業費の増額など衛生費に4815万円、農業用水ポンプの更新など農林水産業費に1277万円、水辺の散策路調査や公園長寿命化計画による遊具更新などとする土木費に1122万円、備蓄用毛布等の購入など消防費に608万円、小学校空調設備工事での不要分減額など、教育費ではマイナース28834万円、差引合計4億8930万円を増額することした26年度一般会計補正予算(第2号)のほか、5件の特別会計補正予算案が提案され、質疑の後、各常任委員会